

自宅、店舗の近くに車が送迎！ 民間企業との共創による デマンド交通実証実験の参加者募集

エリア：青葉区東部地区（新石川地区、美しが丘地区、あざみ野地区）
期間：令和5年9月15日から令和6年3月15日まで

横浜市では、地域の主な交通手段であるバスネットワークの維持と地域内の多様な移動ニーズに対応するため、地域の総合的な移動サービスの検討として、実証実験を進めています。

この度、青葉区東部地区（新石川地区、美しが丘地区、あざみ野地区）において、横浜市と株式会社 NTT ドコモ・東急株式会社・株式会社 EPARK との共創により、デマンド交通の実証実験を実施します。

この実証実験は、地域の皆さんの移動ニーズを把握し、交通サービスとして事業化できるかどうかを検証する目的で実施します。できるだけ多くの皆さんに参加登録・ご利用いただくことで、将来にわたり持続可能な交通サービスにつなげていきたいと考えています。

おでかけスマイル



あおばGO!

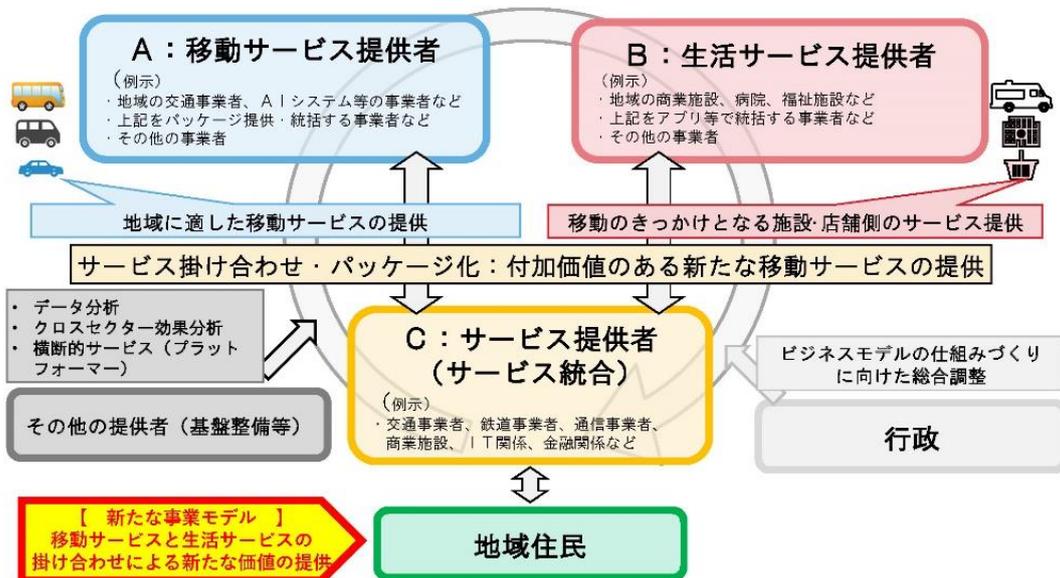
サービス愛称「あおば GO!」はあざみ野第二小学校6年生の児童の案が選ばれました！

参考 デマンド交通のイメージ



デマンド交通の特徴

- ・複数の予約に応じて、ワゴン型車両を運行し、自宅近くから施設の近くまで移動できます。
- ・AIが複数の予約をとりまとめ、運行ルートや乗降時間を決めます。



目指しているビジネスモデルイメージ

裏面あり

1 参加登録方法

公式 LINE アカウントから実証実験への参加登録ができます。

紙による登録については、エリア内にお住まいの方を対象に登録用紙を全戸配布(8月下旬)しています。

登録用 LINE 公式アカウント



お問い合わせ コールセンター
0120-112-513
(受付時間 9時～20時まで)

(登録期間 令和6年2月末まで)

2 実証実験について

- (1) 期間 <第一期>9月15日～11月30日の月～金曜9～20時(土・日曜・祝日は運休)
<第二期>12月1日～令和6年3月15日の毎日9～20時(運休なし※)
※年末年始(12月29日～1月3日)は運休になります。
- (2) 利用方法 乗車予定日・時間、乗降するスポットをWEB又は電話で予約
- (3) 運賃 一人1回乗車ごとに、大人 300 円、小児 150 円
- (4) 車両 各地区ワゴン型車両1台 前半:9時～14時30分 乗客定員4人
後半:14時30分～20時 乗客定員6人(一部4人)
- (5) 割引 連携施設(商業・医療等の店舗)の利用者に片道運賃が無料になるチケット配布予定



実証実験対象エリア図

3 民間企業との共創による連携について

(1) 経緯

移動に関する課題を解決するため、民間事業者等との連携窓口である「共創フロント」を通じて、令和4年度より民間事業者との共創により実証実験に取り組んでいます。

令和5年度においては、株式会社 NTT ドコモ・東急株式会社・株式会社 EPARK との連携により実証実験を実施します。

【共創フロント】

横浜市では民間事業者の皆様から公民連携に関する相談・提案をいただく窓口として、「共創フロント」を開設しています。共創フロント発の多くの連携事例が生まれています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/front/front.html>

(2) 連携の内容

- ・実証実験の総合調整
- ・交通サービスと生活サービスの連携による移動のきっかけづくり
- ・生活サービス関連の個別施設・店舗への「実証実験参加依頼」「ポスター掲示等の広報」「交通チケットの配布」など

(参考:実証実験の実施体制)

横浜市		実証実験の企画、地域や企業等との総合調整
横浜市 委託業務	(株)日建設計総合研究所	実証実験の企画・検討・効果検証等
運行委託	神奈川都市交通(株)	交通サービスの運行
	東急バス(株)	
公民連携	(株)NTTドコモ 	・実証実験の総合調整に関すること ・交通サービスと生活サービスの連携に関すること ・配車システムに関すること
	東急(株)  東急	交通サービスと生活サービスの連携に関すること
	(株)EPARK 	
協定※	イツ・コミュニケーションズ(株) 	テレビを活用した乗車予約の環境整備に関すること ※詳細について調整中

※地域広帯域移動無線アクセスシステムの活用に関する協定(令和4年7月21日記者発表)

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/digital/2022/0721BWA.html>

(3) 連携施設

9月1日時点で、スーパー・飲食店・医療クリニックなど約400以上の施設・店舗(大型商業施設のテナント含む)が連携しています。

最新の連携施設の情報については、専用WEBサイトからご確認いただけます。

URL : <https://ssw.web.docomo.ne.jp/sswykhm/index.html>

実証実験
専用WEBサイト

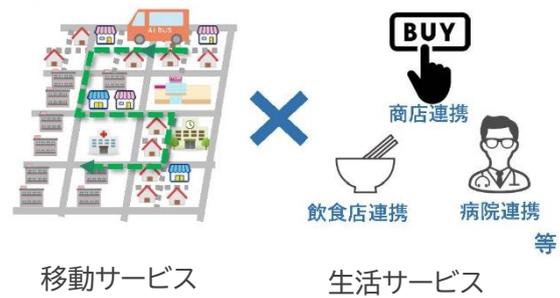


<参考>

◆取組の狙い

本実証実験では地域の生活サービス施設と連携し、外出のきっかけづくりにも同時に取り組むことで、移動総量の増加やそれに伴う健康増進、経済効果、環境負荷低減などの多面的な付加価値のある移動サービスを実現させ、まちの魅力・価値向上を目指します。

本実証実験においては、将来的に民間事業者が主体となり事業を継続できるように、右図のような事業モデル案の実現性を実証実験で検証します。



◆令和4年度に実施した実証実験の結果概要

- ・令和5年1月16日から2月28日まで、新石川地区で実証実験を行いました。
- ・対象エリアの人口の1%のほどの方が参加してくれました。
- ・延べ利用者数は628人であり、1日平均では約20人の利用がありました。

項目	数量	備考
手続き①:参加申し込み数	265名	紙、インターネット等で参加申し込みした方 参考:新石川1~4丁目の人口:約1.5万人(1%:約150人)
手続き②:システム登録者数	184名	上記のうち、インターネットアプリ・電話予約のシステム利用登録まで完了された方
デマンド交通利用者	100名	上記のうち、実験期間中に1回以上デマンド交通を利用された方
運行日数	31日間	1/16~2/28のうち平日
延べ配車回数	476回	予約キャンセルを除いて、実際に配車(運行)された回数
延べ利用者数	628人	1回の配車で複数人乗車する場合もあるため、上記配車回数と異なる

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/seisaku/2022/jisshojissi.html>

◆前回利用者の声



普段0歳乳児を連れて買い物に出掛けているため、買い物で荷物が多い時などとても便利で大変助かりました。行きたいと思っても移動のハードルが高くて行けなかった場所へも行くことが出来ました。

我が家は坂の上で、徒歩での買い物後、荷物を持って上り坂はきつかったです。路線バスの停留所からも遠く、前から何らかの方法で、近くに移動手段が必要だと思っていました。是非、継続してもらいたいです。



お問合せ先			
都市整備局都市交通課	地域交通担当課長	徳重 拓也	Tel 045-671-2755
青葉区区政推進課	担当課長	井波 昭彦	Tel 045-978-2349